

環境学習円卓会議



目的 わたしたちは、

- 環境学習の仕組みづくり、カリキュラムの構築
- 環境学習都市みなまづくり

に取り組んでいきます。



そのためにいま...

- ① 各年代、習熟度に応じた環境学習の仕組みづくり
- ② ひとつの仕組みをつくってから全体に広げていく方法
- ③ これまでの環境学習の検証

を話し合っています。



メンバー

私たちみんなで
取り組んでいます

所属	名前	所属	名前
エコタウン協議会	田中利和	水俣の暮らしを守る・みんなの会	大嶽弥生
環境モデル都市推進委員	山下正敏	みなま環境塾	久木田伸子
不知火教育旅行プランニング	吉永利夫	水俣病センター相思社	高嶋由紀子
水俣病資料館	下川満夫	熊本県環境センター	宇田津正樹
水俣自然学校	三村堅一	ほっとはうす	加藤タケ子
企画課	榮永徳博	環境対策課	久木田美和子
農林水産振興室	本田聖治	環境モデル都市推進課	草野徹也 池崎翔子

いっしょに
やrandですか～？
メンバー募集中！



環境学習円卓会議のイメージ



環境学習円卓会議では、各円卓会議と協働して、様々な取り組みを市民に普及していくための仕組みづくりを行っています。

水俣の環境モデル都市づくりは、ごみの分別に始まり、これからはゼロ・ウェイストのまちづくりを進めていきます。

そこで現在は、ごみ問題をやさしく教える方法について話し合っています。

ごみ問題の環境学習

ごみの処理にどのくらいお金がかかってる？わかりやすいごみの分別方法は？

そんなあなたの疑問にお答えできるような、わかりやすいパンフレットを作成します。



ゲストティーチャー (人材)リストの作成



水俣にはどんな先生がいるんだろう？地域の自然に詳しいおじいちゃん、植物のことなら〇〇さん、ごみ問題なら△△さんなどなど。

環境学習の先生をお願いできる地域の先生を、リストにまとめていきます。